

基本方針： 発達段階や生活の場に応じて本と親しむことにより、全ての子どもが読書の楽しさと大切さを知り、自主的に読書活動を行うことができる環境整備に大阪全体で取り組みます。

成果指標 「読書が好き」な子どもの割合を全国平均以上とする。（2020年度） ※全国学力・学習状況調査（文部科学省）による数値

具体的取組み

子どもが本と出会うために（きっかけづくり）

- ・おすすめの本の紹介（リーフレットの作成、新刊紹介の講座など）
- ・読み聞かせの重要性に関する啓発や手法の普及（就学前読書活動フォーラムや読み聞かせ研修会の実施など）
- ・ビブリオバトル（書評合戦）の普及（中高生ビブリオバトル大会や研修の実施など）
- ・府立図書館の中高生向け情報発信ウェブサイトの充実

<取組みの指標>

- ①保護者に対して絵本の読み聞かせの講座、おすすめ絵本の紹介、おすすめ絵本のリストの作成・配布などの取組みをしている教育・保育施設の割合
- ②中高生向けに子ども読書活動の支援を行っている公立図書館の割合
- ③府が実施する読み聞かせの重要性・手法に関する研修や講座の実施回数

子どもが本と親しむために（本を読むことの習慣化）

- ・読書活動推進の好事例の収集・情報発信（市町村図書館における中高生に対する取組み、学校における読書指導や学校図書館の環境づくり・運営等にかかる先進的な取組みなど）
- ・府立図書館が行う学校等への団体貸出しの充実
- ・府立高等学校における学校図書館の開館時間の確保

<取組みの指標>

- ②中高生向けに子ども読書活動の支援を行っている公立図書館の割合（再掲）
- ④月に数回以上全校一斉の読書活動を実施している公立小学校・公立中学校の割合
- ⑤全校一斉の読書活動以外の取組みを実施している公立学校の割合

子どもが目的に応じて読む力をつけ、本から学ぶために（読む力、考える力の育成）

- ・学校で行う調べ学習への府立図書館資料の活用促進（協力貸出しの実施、高校への広報強化）
- ・教育センターや府立図書館による学校図書館や公立図書館を活用した授業展開等に関する研修の実施
- ・学校図書館を利用した先進的な取組み事例等の情報提供（読書活動フォーラムの実施）

<取組みの指標>

- ⑥国語の授業で学校図書館を活用している公立学校の割合
- ⑦総合的な学習の授業で学校図書館を活用している公立学校の割合

子どもの読書環境づくりを支える人と体制をつくるために

- ・読書に親しむことの重要性について普及・啓発（月に一度読書を楽しむ日として「PAGE ONE の日」の設定、「子ども読書の日」等の広報及びイベントの開催、民間団体と連携した普及・啓発活動の展開）
- ・子どもの読書環境づくりを支える人への研修・支援（公立図書館司書、学校司書、司書教諭、読書活動ボランティア等）

<取組みの指標>

- ⑧府内市町村子ども読書活動推進計画の策定率
- ⑨府が実施する子どもの読書活動推進に関わる人を対象とする講座等の実施回数